

第20回 東海・北陸ジュニア武術太極拳大会

《第35回 JOCジュニアオリンピックカップ武術太極拳大会》

～東海・北陸ブロック代表選手選考会～

開 催 要 綱

開催趣旨：

東海・北陸ブロックにおける武術太極拳活動の一環として「ジュニア武術太極拳大会」を実施し、当該地域のジュニア層へのさらなる普及と選手育成を図るものである。

また、来年4月 兵庫県にて開催される《第35回 JOCジュニアオリンピックカップ武術太極拳大会》のブロック代表選手選考会を兼ねて実施する。

なお開催にあたり、大会に関わるすべての方々がお互いを尊重し、安全安心に参加・活動できる大会を実現していく。

1. 日 時：2026年10月18日（日）10：00～17：00（予定）

※出場人数により、時間は変更となる場合がある。

2. 会 場：三重交通Gスポーツの杜鈴鹿 体育館

（三重県営鈴鹿スポーツガーデン）

〒510-0261 三重県鈴鹿市御園町 1669 TEL：059-372-8850

3. 主 催：東海・北陸ブロック協議会

4. 主 管：三重県武術太極拳連盟

●出場申込手続き：

- 1) 出場選手は所定の「出場申込書」に必要事項を記入し、出場料を添えて所属の加盟団体に提出すること。
- 2) 加盟団体は、「出場申込書」と出場料をまとめて県連盟に申込むこと。
なお申込期限については、県連盟から主管の三重県武術太極拳連盟への出場申込期限を考慮すること。
- 3) 各県連盟は、「出場申込書」及び「エントリー集計表」を三重県武術太極拳連盟 事務局に送付し、出場料は下記口座へ振込むこと。

●出場申込締切り：三重県武術太極拳連盟への締切り 2026年 9月 2日（水）

●出場申込み・問い合わせ先：

[三重県武術太極拳連盟]

〒514-0031 三重県津市北丸之内 202

TEL：059-227-0470/FAX：059-224-4311

県連切 8月26日(水)

協会 X 8/21 (金)

[出場料の振込先]

申込期限までに、下記口座に振り込むこと。

- ・銀行名：百五銀行 県庁支店
- ・口座種類：普通預金
- ・口座番号：97756
- ・口座名：三重県武術太極拳連盟

5. 競技種目：

【ジュニア規定競技部門】の一部種目（部門A・B・C）においては、《第35回JOC大会》のブロック代表選手選考対象種目となっており、当該種目を太枠で囲み表記している。

【ジュニア規定競技部門】

選考 種目	No.	競技区分 および種目名	種目内容		時間規定	年齢・学籍等
部門 A * 1 * 2	1	太極拳・第三套路	国際規定第三套路		3分以上4分以内	15 歳以上 18 歳以下 (ただし、代表選手選考の対象年齢規定は、2009 年 1 月 1 日～2012 年 12 月 31 日の期間に出生した者。さらに徒手・器械2種目の出場を優先。) *3
	2	太極拳短器械・第三套路	国際規定第三套路 (太極剣・第三、または太極扇・第三のどちらかを選択)	1.太極拳・第三套路に出場する選手に限り、2種目めとしてエントリーできる。 太極剣・太極扇のどちらかを選択する。		
	3	南拳・第三套路	国際規定第三套路		2分以内	
	4	南刀・第三套路	国際規定第三套路	3.南拳・第三套路に出場する選手に限り、2種目めとしてエントリーできる。		
	5	南棍・第三套路	国際規定第三套路	南刀・南棍のどちらかを選択する。		
	6	長拳・第三套路	国際規定第三套路			
	7	長拳短器械・第三套路	国際規定第三套路 (刀術・第三、または剣術・第三のどちらかを選択)	6.長拳・第三套路に出場する選手に限り、2種目めとしてエントリーできる。		
	8	長拳長器械・第三套路	国際規定第三套路 (棍術・第三、または槍術・第三のどちらかを選択)	短器械・長器械のどちらかを選択する。		
部門 B * 1	9	長拳B	国際規定第一套路		2分以内	18 歳以下 (ただし、代表選手選考の対象年齢規定は、2013 年 1 月 1 日～2015 年 12 月 31 日の期間に出生した者。)
	10	長拳B短器械	国際規定第一套路 (刀術 B、または剣術 B のどちらかを選択)	9.長拳Bに出場する選手に限り、2種目めとしてエントリーできる。		
	11	長拳B長器械	国際規定第一套路 (棍術 B、または槍術 B のどちらかを選択)	短器械・長器械のどちらかを選択する。		
部門 C * 1	12	24 式太極拳C	[24 式太極拳]の全套路		3 分以上 5 分以内	14 歳以下 (ただし、代表選手選考の対象年齢規定は、2016 年 1 月 1 日～2019 年 12 月 31 日の期間に出生した者。)
	13	初級長拳	[初級長拳]の全套路		1 分 30 秒以内	
	14	初級短器械	[初級刀術]、または [初級剣術]の全套路で、どちらかを選択	13.初級長拳に出場する選手に限り、2種目めとしてエントリーできる。		
	15	初級長器械	[初級棍術]、または [初級槍術]の全套路で、どちらかを選択	短器械・長器械のどちらかを選択する。		

選考対象外種目 *1 *4	16	総合太極拳	[総合太極拳]の全套路		5分以上6分以内	18 歳以下
	17	42 式太極剣	[42 式太極剣]の全套路	16.総合太極拳に出場する選手に限り、2種目めとしてエントリーできる。	<u>3分以上5分以内</u>	
	18	南拳	国際規定套路		2分以内	
	19	南刀	国際規定套路	18.南拳に出場する選手に限り、2種目めとしてエントリーできる。		
	20	南棍	国際規定套路	南刀・南棍のどちらかを選択する。		

【ジュニア普及競技部門】*5

No.	競技区分 および種目名	種目内容		時間規定	年齢・学籍等
21	24 式太極拳	[24 式太極拳]の全套路		4分以上6分以内	15 歳以上 18 歳以下
22	32 式太極剣	[32 式太極剣]の 全套路	12. 24 式太極拳C、および 21. 24 式太極拳に出場する選手に限り、 2 種目めとしてエントリーできる。	2分以上4分以内	18 歳以下
23	ジュニア太極拳 3	[ジュニア太極拳 3（規定難度太極拳）]の全套路		4 分以内	
24	ジュニア太極拳 2	[ジュニア太極拳 2]の全套路		3分以内	
25	ジュニア太極拳 1	[ジュニア太極拳 1]の全套路			中学生以下
26	長拳 A	国際規定第二套路		2分以内	18 歳以下
27	長拳 A 短器械	国際規定第二套路 （刀術 A、または剣術 A のどちらかを選択）	26. 長拳 A に出場する選手に限り、 2 種目めとしてエントリーできる。 短器械・長器械のどちらかを選択す る。		
28	長拳 A 長器械	国際規定第二套路 （棍術 A、または槍術 A のどちらかを選択）			
29	中学生長拳	[カンフー体操 1 + 2 + 入門長拳]の全套路		1 分 30 秒以内	中学生以下
30	ドラゴン長拳	[カンフー体操 1 + 2]の全套路、または[入門長拳]の 全套路のどちらかを選択		時間規定なし	小学生高学年 (4～6 年生)
31	パンダ長拳	[カンフー体操 1 + 2]の全套路			小学生低学年以下 (未就学～3 年生)

●注 記：

*1. 本大会では、当ブロック内のより広い年齢層の選手参加を図る目的で、「JOC大会」における各種目の年齢規定より、幅を広げて設定している。

ただし、本大会の一部種目（【ジュニア規定競技部門】の部門A・B・C）においては、2027年の《第35回JOC大会》のブロック代表選手選考会を兼ねているため、その選考対象種目への出場を希望する選手は、対象年齢規定に該当する種目にエントリーすること。さらに出場希望する種目に条件がある場合は、それらをクリアした形でエントリーすること。

*2. 部門Aの「国際第三套路」は、難度動作を含む高度な套路内容となっているため、選手の身体的負担を考慮し、15歳以上18歳以下（ただし《第35回JOC大会》への出場意思のある選手は、表中の年齢規定を参照）とし、出場選手の担当コーチは、選手の安全面から一定の技術水準に達している者に限ってエントリーを許可すること。

- * 3. 「JOC大会」においては、第三套路（部門 A）の出場条件が、徒手+短器械+長器械の3種目（太極拳は2種目）必須となっている。したがって、本大会において選抜対象選手としての参加を希望する者は、最低限徒手+短・長器械どちらかの種目の2種目にエントリーすること。徒手1種目のみエントリーの選手は、選考対象外とする。
- * 4. 【ジュニア規定競技部門】の16～20は、《第35回JOC大会》の種目ではあるが、ブロック代表選手選考の対象種目ではないので、本大会での成績に関係なく《第35回JOC大会》に出場することができる。ただしその際の年齢規定は、《第35回JOC大会》の規定に準ずることになるので、《第35回JOC大会》開催要綱発表後はその内容に注意すること。
- * 5. 【ジュニア普及競技部門】の21～31は、《第35回JOC大会》では実施されない種目であるが、当ブロックにおいてはより広く普及を進めるため実施する。

6. エントリーの制限：

- 1) 原則【ジュニア規定競技部門】と【ジュニア普及競技部門】の両部門を、またいでエントリーすることはできない。ただし24、25の2種目に限っては、部門をまたいでエントリーすることができる。
- 2) 【ジュニア規定競技部門】と【ジュニア普及競技部門】それぞれに、一部種目（23、29～31）を除いて複数種目エントリーすることができる。ただし各種目にはエントリーの制限があるので、「5. 競技種目」の表を参照の上、十分に注意してエントリーすること。
- 3) 【ジュニア規定競技部門】の中で、「部門A（1～8）」「部門B（9～11）」「部門C（12～15）」、16～20については、1人最大2種目（徒手+器械）までのエントリーに限る。
【ジュニア普及競技部門】の中で、21、22、26～28については、1人最大2種目（徒手+器械）までのエントリーに限る。23～25と29～31それぞれの徒手種目については、1人1種目のエントリーに限る。
- 4) 1、3、6、9、12、13、16、18、21、23～26、29～31の徒手種目については、原則1人1種目のエントリーに限る。ただし9、13、18、26に出場する選手に限り、[24.ジュニア太極拳2]または[25.ジュニア太極拳1]のどちらかに2種目めとしてエントリーすることができる。
また、1、3、6、9、13、16、18、21、26の徒手種目に出場する選手は、2、4、5、7、8、10、11、14、15、17、19、20、22、27、28の器械種目に2種目めとしてエントリーすることができるが、種目の組み合わせに制限があるので、「5. 競技種目」の表を参照のこと。
器械種目（2、4、5、7、8、10、11、14、15、17、19、20、22、27、28）のみにエントリーすることはできない。器械種目については、徒手種目にエントリーした者に限り、2種目めとしてのエントリーを認める。
- 5) 2、7、8、10、11、14、15、27、28、30の各種目では、どちらかの器械種目、あるいは套路を選択してエントリーすること。

7. ブロック代表選手の選考対象種目と選抜方法・基準について：

来年4月 兵庫県にて開催される《第35回JOC大会》におけるいくつかの種目（本大会での部門A～C）については、各ブロックごとの選抜人数が決められている。そこで該当種目の代表選手を選抜するため、本大会では「東海・北陸ブロック代表選手選考会」を兼ねており、大会成績に基づいて代表選手を選抜する。

- 1) 代表選手選考対象種目と選抜人数は以下の通りである。選抜対象選手としての参加を希望する者は、下記項目を参考に、該当する年齢規定や条件等十分に確認してエントリーすること。

■部門A：国際規定第三套路（1～8）……男女合計6名の選抜枠

太極拳・南拳・長拳種目全体で、男女あわせて6名の選抜枠（男女・種目の内訳に決まりはない）。

年齢規定は、2009年1月1日～2012年12月31日の期間に出生した者で、原則徒手と短・長器械どちらかの種目の2種目出場が選抜条件。選考に際して、出場選手が同一種目内であれば、2種目の合計得点の上位の者

より選抜する。出場選手が太極拳・南拳・長拳に分かれていて、かつ選抜人数枠を超えている場合には、当ブロックのジュニア普及委員会において検討し、選抜選手を決定する。

また《第35回JOC大会》では徒手+短器械+長器械の3種目（太極拳は2種目）のエントリーが必須となっているため、《第35回JOC大会》のエントリー最終期限時に残りの器械を3種目めとしてエントリーできない場合は、当ブロックの代表選手として選抜を認めない。

■部門B：国際規定第一套路（9～11）……男女各4名ずつ、計8名の選抜枠

年齢規定は、2013年1月1日～2015年12月31日の期間に出生した者で、原則長拳B+B短器械またはB長器械（どちらかを選択）の2種目の合計得点の上位の者より選抜する。ただし、同部門の2種目出場の手が選抜人数枠より少ない場合は、長拳B1種目の得点上位の者より選抜する。

■部門C：・24式太極拳套路（12）……男女各2名ずつ、計4名の選抜枠

・初級套路（13～15）……男女各3名ずつ、計6名の選抜枠

年齢規定は、2016年1月1日～2019年12月31日の期間に出生した者で、24式太極拳については当該種目得点上位の者より選抜する。初級套路については、原則初級長拳+初級短器械または初級長器械（どちらかを選択）の2種目の合計得点の上位の者より選抜する。ただし、同部門の2種目出場の手が選抜人数枠より少ない場合は、初級長拳1種目の得点上位の者より選抜する。

※日本連盟より発表されている《第35回JOC大会》シード選手は、同大会に無条件で出場できるため、本大会における各部門の人数制限枠に影響しない。なお、部門Aのシード選手の中で、年齢上限枠を超えた場合は失効となる。シード権の譲渡は不可とする。

※各部門において、選抜当落線上の複数選手の出場種目合計得点が同点となった場合、以下の手順・方法により選抜する。

- ① 競技の各部門に出場するための必須条件となっている「徒手種目」の得点が、上位（同点の場合は、同点処理による順位が上位）の選手を選抜する。
- ② 出場種目の中で、上位の獲得順位が多い選手を選抜する。
- ③ 出場した各種目の得点の中で、最も高い得点を獲得した選手を選抜する。
- ④ 出場した各種目の得点の中で、最も低い得点が高い選手を選抜する。

※部門Aの套路（第三套路）は難度動作を含んでおり、本大会出場条件として、選手の担当コーチがそのレベルと安全面を考慮してエントリーを認めることとなっている。本大会の成績結果により選抜枠に入っても、それ以上に《第35回JOC大会》への出場条件は厳しく、エントリー時に徒手+短器械+長器械3種目（太極拳は2種目）のエントリーができない場合や、提出義務のある「第三套路難度確認表」において、難度動作のクリア条件を満たしていない場合は出場を認められないことがある。結果として選抜枠に空きが生じた場合、次点の選手がこれらの条件をクリアしていれば、この選手を選抜することもある。

2) 本大会の出場申込書内にある《第35回JOC大会》への参加意思の確認項目（参加する・参加しない）を〇で囲み、その意思を明確にすること。参加意思を確認できない者は、選抜候補から除外する場合がある。

3) 東海・北陸ブロック・ジュニア普及委員会により、選抜が正式決定した各部門の代表選手の氏名と種目は、所属する各県連盟に後日通知される。

4) 各部門で選抜された代表選手は、《第35回JOC大会》において、本大会に出場した徒手種目や器械種目と異なる種目でのエントリーは認めない。また、長拳種目における短器械（刀術と剣術）と長器械（棍術と槍術）の中での変更も認めない。

ただし本大会の「部門A」「部門B」「部門C」において、出場していないもう一方の短・長器械種目への追加エントリーや器械種目に出場せず選抜された者は、《第35回JOC大会》出場申込みの時点での新たな器械種目への追加エントリー（エントリー制限の範囲内）を認める。その結果、部門Aの太極拳種目は2種目、南拳・長拳種目は3種目のエントリーができない場合は、当ブロックの代表選手として選抜を認めない。

5) 《第35回JOC大会》の開催要綱の発表時、年齢区分等の急な変更事由（国際大会における年齢規定に変更が生じた場合等）により、選抜選手や出場種目等に関する変更が生じる場合がある。

6) ブロック代表選手として正式に選抜された選手であるという性格から、やむを得ない事情でない限り《第35回JOC大会》への出場を自覚すること。

なお、《第35回JOC大会》の最終エントリー期限前に、やむを得ず出場できない事情が判明した場合は、すみやかに所属の県連盟に申し出ること。この場合、本大会該当種目での成績の次点選手を繰り上げて選抜することもある。

8. 出場要件：

- 1) (公社)日本武術太極拳連盟 東海・北陸ブロック加盟団体の会員であること。
- 2) 出場選手の年齢等については、2026年4月1日現在の年齢を基準とし、学籍の基準は2026年4月2日以降の学年によるものとする。ただし、選抜選考対象選手としての参加を希望する者は、部門A・B・Cそれぞれの年齢規定(「7.ブロック代表選手の選考対象種目と選抜方法・基準について」の項目参照)に該当する種目にエントリーすること。
- 3) 日本国籍を有するもの、または日本継続在留期間が3年以上の外国人とする。
- 4) 本大会要綱の内容を了承の上、出場申込期限までに所定の方法による出場申込手続きを行うこと。

9. 出場料：1種目につき 3,000円

10. 服装規定：出場選手のユニフォームは指定せず、自由とする。

11. 競技ルール：

原則、今夏開催の《第43回 全日本武術太極拳選手権大会》における競技ルール(2005年 国際競技ルールをベースに、新国際ルール 補助ルール[2024])に基づいて採点を行う。ただし、一部の種目については《通常競技ルール(旧ルール)》に基づいて採点する場合がある。なお、《第35回JOC大会》における競技ルールは、2024年版 武術套路競技規則に基づいて採点される。

審判員は、(公社)日本武術太極拳連盟 公認審判員で編成する。

12. 表彰：

男女各種目の上位入賞者を表彰する。

(種目ごとの表彰者数は右の表参照)

※エントリー数が3名に満たない種目は、1名に優秀賞を贈る。

エントリー数	表彰者数
23名以上	12名
22名～15名	8名
14名～9名	5名
8名～5名	3名
4名～3名	2名

13. 会場アクセス：

【三重交通Gスポーツの杜鈴鹿 体育館】←別紙1 参照

■公共交通機関(バス)：

- ・近鉄名古屋線「白子」駅より→南部地域コミュニティバス白子・平田線ベルシティ行き
「三重交通Gスポーツの杜 鈴鹿ぐち(白子駅より約20分)」下車、徒歩約15分

■タクシー：

- ・近鉄名古屋線「白子」駅よりタクシーで約20分

■自動車(高速道路)：

- ・東名阪自動車道「亀山IC」より約20分／「鈴鹿IC」より約30分

※無料シャトルバス便：詳しくは、ホームページをご覧ください。⇒ <https://www.garden.suzuka.mie.jp>

鈴鹿C-BUS「三重交通Gスポーツの杜 鈴鹿ぐち」と「体育館南バス停」をつなぐ(約3分)、無料シャトル便(マイクロバス、ワゴン車)が土・日・祝日に運行しています。バスの本数は少なく、運行日は天候等により変更、又は運休となる場合もあります。

第20回 東海・北陸ジュニア武術太極拳大会 出場申込書

《第35回 JOCジュニアオリンピックカップ武術太極拳大会》

～東海・北陸ブロック代表選手選考会～

2026年

月

日

フリガナ			性 別	国 籍
氏 名	姓	名	男 ・ 女	日 本 他 ()
生年月日	西暦	年	月	日生 2026年4月1日現在の年齢 歳
住 所	〒 TEL () (携帯電話を記入の場合、本人以外は続柄を記入)			
学 校 名 又は 勤務先名	未就学 ・ 小 ・ 中 ・ 高 ・ 大 学年 (2026年4月2日以降の学年) 学校名又は勤務先名			
所属団体名	静岡県中国武術協会	印	県連盟	印

■出場希望種目 出場する種目の数字に○印を、また一部の徒手種目や器械種目で区分けのあるものについては、どちらか一つを選択して○印で囲むこと。

種目の年齢や学籍、エントリーの制限、出場要件等は開催要綱で十分確認すること。

【ジュニア規定競技部門】

部門	No.	種目名	No.	種目名
A	1	太極拳・第三套路	2	太極拳短器械・第三套路 太極剣第三 太極扇第三
	3	南拳・第三套路	4	南刀・第三套路
			5	南棍・第三套路
	6	長拳・第三套路	7	長拳短器械・第三套路 刀術第三 剣術第三
			8	長拳長器械・第三套路 棍術第三 槍術第三
	9	長拳B	10	長拳B短器械 刀術B 剣術B
B			11	長拳B長器械 棍術B 槍術B
	12	24式太極拳C		
	13	初級長拳	14	初級短器械 初級刀術 初級剣術
C			15	初級長器械 初級棍術 初級槍術
	16	総合太極拳	17	42式太極剣
	18	南拳	19	南刀
			20	南棍

【ジュニア普及競技部門】

No.	種目名	No.	種目名
21	24式太極拳	22	32式太極剣
23	ジュニア太極拳3 (規定難度太極拳)		
24	ジュニア太極拳2		
25	ジュニア太極拳1		
26	長拳A	27	長拳A短器械 刀術A 剣術A
		28	長拳A長器械 棍術A 槍術A
29	中学生長拳 (カンフー体操1+2+入門長拳)		
30	ドラゴン長拳 (カンフー体操1+2・入門長拳)		
31	パンダ長拳 (カンフー体操1+2)		

◎部門A・B・C出場選手のうち、《第35回 JOC大会》
ブロック代表選手に選抜された場合…



JOC大会に (参加する・参加しない)

※どちらかを○で囲む

●出場種目数 種目 × 3,000円 = 出場料合計

円

三重交通G スポーツの杜 鈴鹿

information



◆名古屋方面から

名古屋→名古屋高速(10分)→名古屋JCT→東名(40分)→鈴鹿JCT→25分→
三重交通G スポーツの杜 鈴鹿

◆大阪方面から

大阪→新神戸(50分)→和歌山JCT→和歌山(30分)→和歌山IC→国道16号→和歌山20号→
和歌山IC→国道1号→20分→三重交通G スポーツの杜 鈴鹿

交通手段	所要時間（運賃等）
バス	近鉄白子駅より 乗車路線：南部地域コミュニティバス白子・平田線（ルシテ）行き バス停及び所要時間：三重交通G スポーツの杜 鈴鹿まで 白子駅より約20分（下車徒歩15分）
	近鉄鈴鹿線平田駅より 乗車路線：南部地域コミュニティバス白子・平田線（白子駅行き） バス停及び所要時間：三重交通G スポーツの杜 鈴鹿まで 平田駅より約20分（下車徒歩15分）
	伊勢鉄道侍田駅より 乗車路線：南部地域コミュニティバス白子・平田線（ルシテ）行き バス停及び所要時間：三重交通G スポーツの杜 鈴鹿まで 侍田駅より約20分（下車徒歩15分）
タクシー	近鉄名古屋線白子駅よりタクシーで約20分（約3,500円）

